

# Voice

グローバル認定者の声  
#05

経営学部

閔洪瑋さん

(2年生 2026年度現在)

「GOLD」認定



## 【英語を中心とした活動参加】

入学当初から英語に興味があって、「実用英語」等の英語の授業を履修しました。それから、国際共修の科目も履修しました。授業以外では、English Cafe Lesson (ECL) に参加して、外国人の先生と英語でコミュニケーションする機会を持ちました。また、「ECL」の先生に紹介してもらって、国際交流イベントにも参加しました。

特に、イベントの参加は印象に残っている活動です。最初はただ参加するだけだったんですが、途中から、担当の先生から誘われて準備や広報をお手伝いするようになりました。そういった企画の経験や、イベントを準備するためのコミュニケーションの経験は、学部の学修にも役に立っていると思います。

## 【学内の英語学修機会を活用】

英語を好きになったのは、子供の頃、初めて見た『スパイダーマン』の映画がきっかけでした。その時に、初めて英語を聞いて、「かっこいい」と思ったのを覚えています。それから英語を学び始めたんです。高校でも外国人の先生と話したり、学習を続けてきました。

大学を受験する際も、山梨学院大学のホームページで、ここには留学生が多いことや、国際的であること等を知って受験しました。実際に入学してみると、期待以上でした。経営学部に入りましたが、国際リベラルアーツ (iCLA) の学生との関わりもあるし、国際交流イベントや、「ECL」のような英語のレッスン、英語の授業や国際共修の授業もあったり、「グロエキ」の制度もあったり、英語が上達して、外国人と交流できる機会も多いと思っています。

## 【だんだん芽生えたGOLD獲得という目標】

入学したときは、「グロエキ」という名前を知っているだけでしたが、少しずつ意識するようになりました。友人も同じように活動に取り組んでいて、同じ1年生同士で勝負心が生まれて、「負けてはいられない」という気持ちで取り組んでいました。褒賞金や、副賞の留学の機会も大きな目標になっていました。最初は自分のポイントは気にしていなかったんですが、前期の終わりにメールで取得状況を教えてもらって、「もう85ポイントも取っていたんだ」ということを知って、じゃあ、GOLD (120ポイント) を目指そう、という意識が生まれたんです。